

2014年度次世代選手特別強化スキフ種目トライアウト合宿

- 1. 主 催 公益財団法人日本セーリング連盟 オリンピック強化委員会
- 2. 協力 和歌山セーリングクラブ
- 3. 開催時期 2015 年 3 月 13 日(金)~ 2015 年 3 月 15 日(日) 3 日間
- 4. 開催会場 ナショナルトレーニングセンター(和歌山セーリングセンター) 住所:和歌山県和歌山市毛見 1514 TEL 073-448-0251 FAX 073-494-3252
- 5. 事業内容 1) 体力測定 2) 身体測定 3)海上実技
 - 4) 面談 5) プレゼンテーション
- 6. 参加資格 ISAFユース世界選手権代表選手 クラス別世界選手権代表選手 オリンピック強化委員会の推薦する選手 自己推薦によりオリンピック強化委員会が参加を認めた選手 *2014 年度(公財)日本セーリング連盟の会員であること
- 7. 種 目 49er、49erFX、29er、Nacra17
- 8. 参加申込手続き方法・期日

参加申込:2015年 3月 2日(月)〆切

自己推薦書兼参加申込書(データ)にて下記宛に Email で参加申し込みを行う。

〆切終了後、参加の可否を参加承認にて連絡する。

メールアドレス info[at]wakayama-sailing.org_[at]は@に変更すること。

*参加者が未成年(18才未満)の場合の親権者の署名、捺印については、参加申し込み データ送付に加え、FAX または PDF ファイルでの送付すること。

FAX:073-494-3252

※ 全日程参加出来ない選手はその旨申し出る事。







9. 合宿参加費、振込先

選手1名 9000 円 (合宿参加料、合宿期間中の宿泊、食費を含む)

* 参加承認を得てから振込をすること。

送金口座:三菱東京UFJ銀行 渋谷中央支店(普)1192461

公益財団法人 日本セーリング連盟

*参加者の氏名で振り込むこと

例 ○ ナカムラ ケンイチ × ニホンセーリングレンメイ ナカムラケンイチ

10.交通費補助 参加の選手に自宅から会場までのJR往復交通費の2/3を補助する。

遠方の選手は航空機の利用を可とするが、その場合可能な限り割引運賃を利用すること。 利用航空会社または旅行代理店の領収書ならびに、搭乗券控え又は搭乗証明書を提出すること。

- *航空機利用の場合は参加申し込み時に申し出ること
- 11. コーチ、スタッフ JSAF オリンピック強化委員会スタッフ

12. スケジュール

日程	時間	内容	備考
3月13日	12:30	集合	合宿準備
	13:00	ミーティング	合宿内容説明等
	13:30~17:00	海上実技	(別紙参照)
	19:00~19:30	夕食	
	20:00~21:30	プレゼンテーション講習	
	22:00	消灯	
3月14日	6:30~	集合、ウォーキング、ストレッチ	
~ 3月15日	7:30	朝食、終了後出艇準備	
	9:00~	ブリーフィング・体力測定、身体測定	練習説明(別紙)
3月15日は	12:00	昼食	
午後5時に	13:00~17:00	海上実技	
解散予定	17:30~18:30	面談、プレゼンテーション	
	19:00~	夕食	
	20:00~21:30	講習会(予定)	
	22:00	消灯	

(注)スケジュールに関しては変更することがある。(気象状況で練習時間内容等の変更あり)







13. 保 険 参加選手は任意の傷害保険、賠償保険(対物 500 万円以上、対人 3,000 万円以上)に加入のこと。

*JSAF HPに記載の2013年度版 JSAF保険制度

http://www.jsaf.or.jp/hoken/index.htm

14. 責 任 参加者は、自己の責任において、この合宿に参加するものとする。主催団体、またはこの 合宿に関わる運営役員、ボランティアは、参加者の合宿前、合宿中、合宿後の死亡、怪我、 病気またはその他の物質的な損害についての責任を負わない。

15. 宿 泊 宿泊代を合宿費に含む。

宿泊期間 3月 13日(金)~ 3月 15日(日)

宿泊場所 紀三井寺ガーデンホテルはやし

住所:641-0012 和歌山県和歌山市紀三井寺673

TEL:073-444-1004 FAX:073-446-2321

http://www.kimiideragardenhotel.com/

16. その他

- 1)交通費補助金額算出のため、自己推薦書兼参加申込書に自宅最寄り駅を記入のこと。
- 2)健康保険証を持参のこと。
- 3) 印鑑を持参のこと。
- 4)トレーニングウェア&シューズを持参のこと。
- 17. 問合せ先 ナショナルトレーニングセンター(和歌山セーリングセンター)

E-mail: info[at]wakayama-sailing.org [at]は、@に変更すること。

または、 JSAF オリンピック強化委員会 鈴木國央

e-mail: kunio[at]wakayama.sailing.org [at]は、@に変更すること。

以上

「本事業はスポーツ振興くじ(またはスポーツ振興センター)の助成を受けて実施されます」









(公財)日本セーリング連盟 オリンピック強化委員会 スキフ種目 強化プロジェクト(案)



プロジェクトポリシー

オリンピック強化委員会では、2020年東京オリンピックまた、それ以降のオリンピックにて、全クラスでの入賞及び複数クラスでのメダル獲得のため、以下のポリシーに基づき、スキフクラス(現在の49er級男子、49erFX級女子)で活動し、メダル獲得を目指す選手の育成/強化のため、「スキフ種目強化プロジェクト」を実施する。

1、競争原理 2、結果指向 3、選考の平等 4、少数精鋭主義

対象種目/選手

29er級、49erFX級、49er級/オリンピック強化委員会ナショナルコーチ推薦選手 ※選手の推薦については、オリンッピックへのやる気、体格、競技での成績を元に行う。

プロジェクトの趣旨

東京オリンピック以降のオリンピックで複数のメダル獲得を目指すためには、スキフクラスの強化は必要不可欠である。スキフ種目の強化には、高いスキフスキルと、フィジカル面の融合が求められ、その強化には練習時間の確保が必要である。現状ではクラブ(企業、学校)単位でスキフ種目の活動を支える事は難しい為、オリンピック強化委員会では「スキフ種目強化プロジェクト」を立ち上げ、スキフ文化の習得及び、練習時間、場所を確保し、オリンピック強化委員会として活動を支える。

プロジェクトの内容

ナショナルチーム

選手の実力に応じて、スポンサー獲得の支援を行う

スポンサー獲得支援

2週間/3ヶ月毎程度の スキフ合宿を実施 海外コーチを招聘 通常練習サポート

海外コーチ招聘強化合宿

チームの編成を決定 又はグループとして強化

チーム編成

海外招聘コーチ候補 Jyrki Järvi (FIN) シドニーオリンピック49er級 金メダリスト

スキフ種目トライアウト

スキフ種目のトライアウトを実施 やる気のある選手を発掘



